

2006年度JCデー実行特別会議事業報告書

JCデー実行特別会議 議長 横井 隆幸

1. 委員会開催日 (15回)

1/23 2/20 3/20 4/6 4/24 5/15 6/5 7/10 7/25
8/8 8/17 9/12 10/13 11/29 12/11

2. 事業報告

JCデー実行特別会議の開催	1月24日、2月20日、3月20日、4月24日 5月15日、6月5日、7月25日、8月17日
わんぱく相撲 海部津島場所(5月例会)への参画	5月27日
JCデー(8月例会)への参画	8月27日
わんぱく相撲 愛知ブロック大会への参画	6月18日
新入会員拡大の担当	通年

3. 委員会メンバー

横井隆幸 山田 篤

4. 反省点及び申し送り事項

当会議体は、JCデーをLOMメンバー全員で創り上げるために各委員長、副委員長を構成メンバーとして会議を行ってきました。最初の頃は事業内容がまだ明確になってなく会議自体を進めていくのに苦労しました。しかし、会議を進めていく中でどんな状況でも議長采配によって様々な手法で会議を進めていく決断が必要だと痛感しました。また、夢の事業創造委員会とJCデー実行特別会議との関わりをもっと明確にすべきだったと反省しています。

JCデー当日、朝早くから沢山のメンバーに参加して頂き、ハイク・人文字と最後まで問題なく事業が行えたのは、特別会議で事業内容を「カイゼン」して、それを各委員長・副委員長がメンバーに落とし込めた結果だと思っています。また、プルトップが海部津島地域の小中学生に沢山集めて頂けた要因のひとつに、募集チラシや募集箱などをよりよいものに「カイゼン」できた結果だと思っています。

全体事業では、メンバー全員に意義・目的を明確にして同じ意識をもって行うためには、今回のような会議体の中で議論しあい、メンバーを巻き込んでいくかたちが必要だと思いました。

5. 委員長所見

特別会議を通して、JCデーを開催する大変さを痛感しました。また、委員長・副委員長には大変いい経験が出来たと思います。また、今後のJC活動にかならず活かすことが出来ると思います。夢の事業創造委員会には大変な苦労をかけてしまいましたが、8回の特別会議を開催出来たことに感謝します。「カイゼン」をキーワードに会議を行ってきましたが、メンバーがこの言葉を理解したおかげで事業内容がよりよいものになったと思います。JCデーを無事終えたときの感激は忘れることができません。最終年度に、JCデーに携われたことに感謝しますし、メンバーに助けられここまで出来たと思います。本当に有難うございました。

6. 収 支 決 算

収入の部				支出の部			
予 算		決 算		予 算		決 算	
事業費	11,500	事業費	9,775		11,500		9,775
合 計	11,500	合 計	9,775	合 計	11,500	合 計	9,775